

歳入、歳出ともに増加
 平成30年度の一般会計歳入決算額は267億1,401万円（前年度比4.1%増）、歳出決算額は256億68万円（前年度比3.8%増）でした。歳入歳出の差引額は11億1,333万円です。翌年度へ繰り越した事業の財源を除いた実質収支は、9億5,946万円の黒字でした。
 歳入では、市税が市民税の収入増加により、前年度と比較して1億9,011万円増加しました。また、地方交付税が前年度と比較して、3億3,241万円減少しました。一方、市債は、観音寺中央幼稚園建設事業などに伴い、1億6,930万円増加しました。
 歳出では、観音寺中央幼稚園建設事業などに伴い、教育費が3億7,784万円、新庁舎建設事業などに伴う借入れの元金償還の一部が始まったことにより、公債費が1億2,386万円増加しました。
 今後も、健全な財政運営を維持するため、限られた財源の重点的かつ効率的な運用に努めていきます。

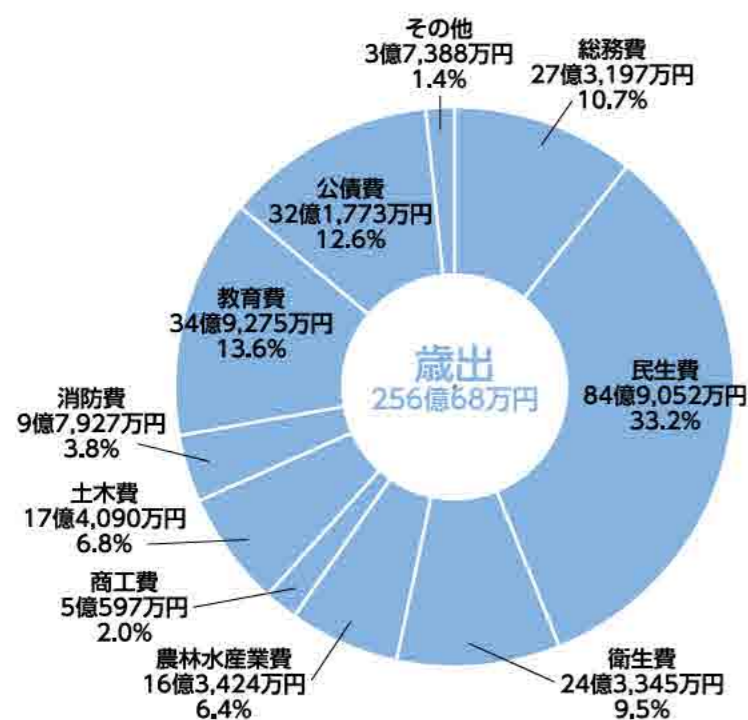
観音寺市の家計簿

平成30年度の決算

平成30年度の決算をお知らせします。一般会計の実質収支、各特別会計も黒字決算となりました。決算については、市ホームページ（市政情報→行財政→財政状況）で、決算書は、市役所総合案内所や大野原支所、豊浜支所で閲覧できます。

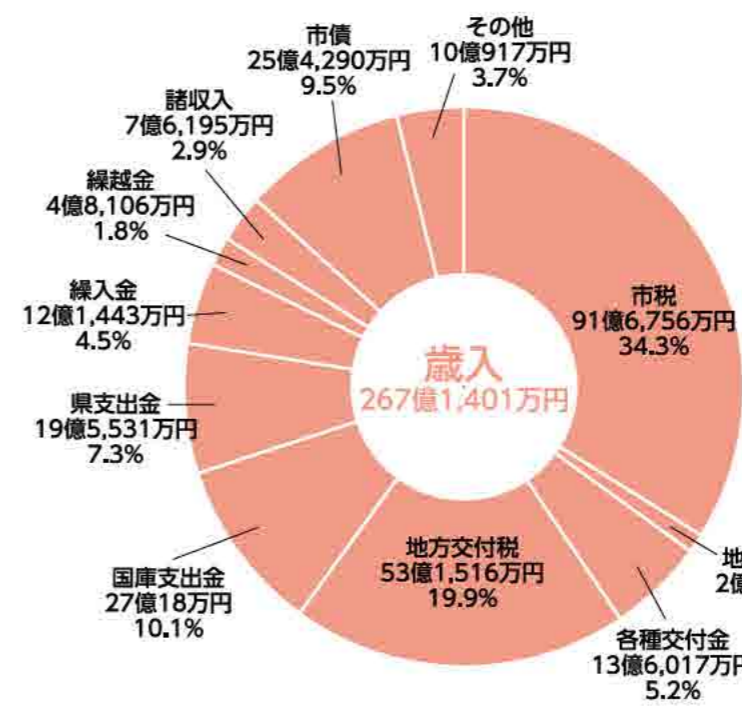
問い合わせ先 総務課 財政係 ☎23-3900

一般会計歳出



- 総務費** 戸籍管理や選挙の執行、統計などの経費
- 民生費** 障がい者や高齢者、子どもの生活支援、生活保護などの経費
- 衛生費** ごみ処理やし尿処理、健康診断、保健指導などの経費
- 農林水産業費** 農林水産業の振興などの経費
- 農工商費** 商工業や観光の振興などの経費
- 土木費** 道路や公園、市営住宅などを整備する経費
- 消防費** 消防活動などの経費
- 教育費** 学校教育などの経費
- 公債費** 借入金の返済に充てられる費用

一般会計歳入



- 市税** 市民税、固定資産税など
- 地方譲与税** 国が徴収した税金の一部が市町村に配分されたもの
- 地方交付税** 一定の行政サービスを確保するため、人口や税収に応じて国から交付されたもの
- 国庫・県支出金** 市が行う事業に対する国・県からの補助金など
- 繰入金** 基金からの収入など
- 繰越金** 前年度の余剰金が繰り越されたもの
- 諸収入** 貸したお金の返済金や広告収入など
- 市債** 市の借入金

健全化判断比率・資金不足比率

健全化判断比率

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づく、平成30年度決算における観音寺市の財政状況を判断する各比率です。平成30年度決算における比率は、いずれも基準値を下回っています。

資金不足比率

各公営企業会計の資金不足額の事業規模に対する割合をみる指標です。平成30年度決算における比率は、いずれも基準値を下回っています。

(単位：%)

健全化判断比率	決算	早期健全化基準 (黄信号)	財政再生基準 (赤信号)
実質赤字比率 (一般会計等の赤字の程度をみる指標)	—	12.73	20.00
連結実質赤字比率 (全ての会計を合算し、市全体の赤字の程度をみる指標)	—	17.73	30.00
実質公債費比率 (借入金の支払いの割合をみる指標)	9.4	25.0	35.0
将来負担比率 (将来見込まれる負債の割合をみる指標)	74.5	350.0	

※実質赤字比率・連結実質赤字比率は黒字のため、「—」と表示しています。

(単位：%)

特別会計の名称	決算	経営健全化基準
航路事業	—	20.0
公共下水道事業	—	
農業集落排水事業	—	

※全会計とも資金不足額がないため、「—」と表示しています。

特別会計

特別会計とは、特定の目的のために設置し、一般会計とは区分して経理する会計のことです。平成30年度からは新たに介護予防サービス事業が加わり、11の特別会計となりました。それぞれ保険料や使用料などの特定の収入で事業を行っています。平成30年度は、全ての会計で黒字決算でした。

特別会計名	収入額A	支出額B	差引額A-B
施設貸付事業	1億1,111万円	7,814万円	3,297万円
国民健康保険事業	76億5,264万円	76億4,859万円	405万円
国民健康保険伊吹診療所	5,353万円	5,195万円	158万円
後期高齢者医療事業	8億8,158万円	8億7,822万円	336万円
介護保険事業	57億5,467万円	55億6,708万円	1億8,759万円
介護予防サービス事業	3,390万円	3,390万円	0円
航路事業	2億7,438万円	2億4,442万円	2,996万円
粟井財産区	725万円	73万円	652万円
粟井坂瀬山林	1,487万円	28万円	1,459万円
公共下水道事業	16億2,187万円	13億4,081万円	2億8,106万円
農業集落排水事業	4,132万円	3,593万円	539万円

追加募集

市職員を募集します

問い合わせ先 秘書課 人事係 ☎23-3915

第一次試験日
12月1日(日)



●試験区分・募集人数など

区分	人数	受験資格	試験
一般事務(上級)	4人程度	昭和60年4月2日以降に生まれた人	大学卒業程度
土木(上級)	1人程度	昭和60年4月2日以降に生まれ、学校教育法の大学を卒業した人または令和2年3月31日までに卒業見込みの人 ア 土木系学科を卒業した人または令和2年3月31日までに卒業見込みの人 イ 1級土木施工管理技士の資格を有する人	
土木(初級)		昭和60年4月2日以降に生まれ、次のいずれかの条件に該当する人(4年制大学を卒業した人、卒業見込みの人は受験できません) ア 土木系学科を卒業した人または令和2年3月31日までに卒業見込みの人 イ 1級土木施工管理技士の資格を有する人	

●試験申込書受付

受付期間 11月1日(金)~15日(金)
(土・日曜日、祝日を除く)(郵送は当日消印有効)
午前8時30分~午後5時15分
提出方法 秘書課(市役所4階)に持参または郵送
〒768-8601(住所記載不要)
観音寺市秘書課人事係

●試験案内・試験申込書

11月1日(金)から、総合案内所(市役所1階)と秘書課(市役所4階)、各支所で配布します。市ホームページからもダウンロードできます。

注意 電話や電子メールでの請求はできません。
詳しくは市ホームページで確認してください。
<https://www.city.kanonji.kagawa.jp/>
本年度実施した観音寺市職員採用試験を受験した人は、今回の募集には応募できません。

シリーズ 自治基本条例⑨ 「協働のまちづくり その③」

企画課 ☎23-3917

協働のまちづくりの事例として、地域課題の解決に向けた取り組みである「住吉台くるくるバス」について紹介します。

●神戸市住吉台について
昭和40年代に住宅団地として、兵庫県神戸市東灘区の六甲山南側斜面(標高200~300m)に開発された。駅や商業施設へのアクセスの良さから人気でした。

●バス運行の必要性の高まり
平成10年代に入ると住民の高齢化が進み、自動車の運転を断念する人が増え、駅などへの徒歩移動の困難さから、転出する人が増加しました。また、阪神・淡路大震災により被災した高齢者を受け入れたこともあり、生活の足としてバス運行がより一層望まれるようになりまし。

●バス運行の実証実験
住民ニーズの高まりを受け、自治会やマンション管

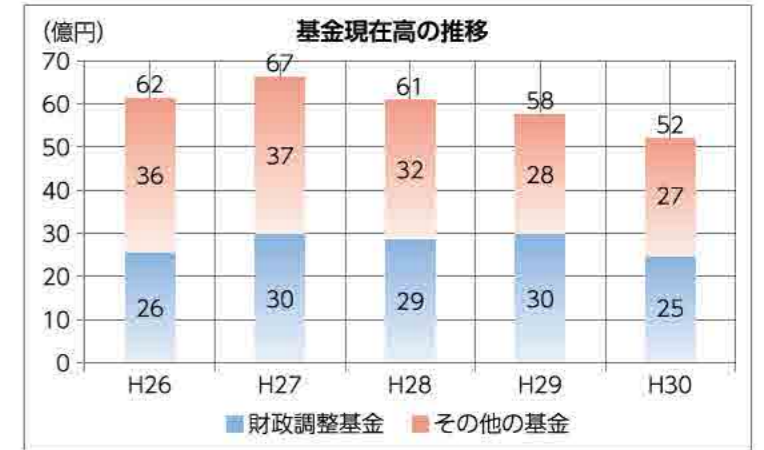
理者などが、国のモデル事業を活用して地元事業者へバス運行を委託し、実証実験を行いました。その結果、予想を上回る利用があり、ニーズの高さが実証されました。

●地域に支えられる「住吉台くるくるバス」
実証実験の後、住民やバス事業者、行政などからなる東灘交通市民会議が発足しました。バス運行については地元事業者が行い、運行経費は全て利用者の運賃で賄うことになりました。住民からは支援として、積極的なバス利用や自発的な停留所へのベンチ設置などが行われており、これによってバス利用が促進され、継続可能な運行が実現しています。利用者の増加は、収入増加とサービス改善へとつながり、好循環を生み出しています。

基金現在高(一般会計)

基金は、家計における貯金です。基金には、年度間の財源の不均衡を調整する財政調整基金や特定の目的のために積み立てている特定目的基金などがあります。

平成30年度末の基金現在高は52億円で、前年度末より約6億円減少しています。



地方債現在高(一般会計)

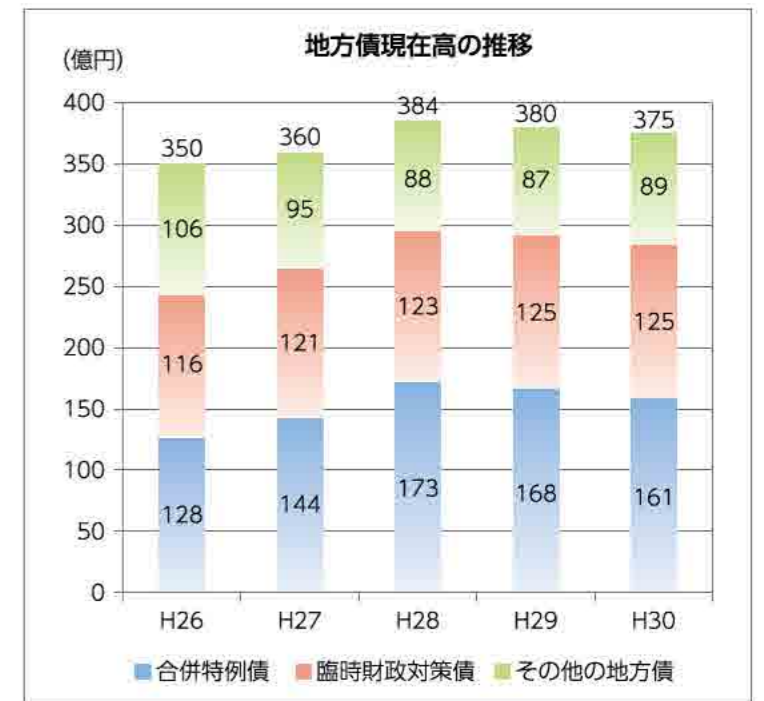
平成30年度末の地方債現在高は約375億円で、前年度より約5億円減少しています。

臨時財政対策債

国から交付される地方交付税の不足分を補うために、地方公共団体が発行する地方債です。償還額の全額が数年後の地方交付税に算入されます。

合併特例債

合併後の市町村の一体性の確立や均衡ある発展などを目的とした事業を実施するために発行する地方債です。元利償還額の70%が数年後の地方交付税に算入されます。



平成30年度の主な事業

平成30年度は、本市の将来像『みんなで奏でる“にぎわい やすらぎ”ときめき”の都市~元気印のかんおんじ~』の実現のため、重点的に3つのプロジェクトに取り組みました。

「にぎわいプロジェクト」

~「しごと」をつくり、「ひと」が交流するまちへ~

空き店舗等活用事業	130万円
中小企業振興事業	581万円
新規就農者サポート事業	1,646万円
中央七間橋線改築事業(七間橋工区)	1億68万円
新船建造事業	9,143万円
移住定住促進事業	1,063万円

「やすらぎプロジェクト」

~豊かな自然環境の中で、支え合い安心してくらせるまちへ~

自治会活動支援事業	3,522万円
地域防災推進事業	261万円
法人保育所等整備補助事業	6,161万円
放課後児童健全育成事業	6,750万円
海老濱及び海老濱石砂地区飲料水供給施設整備事業	5,062万円
ごみ減量化対策事業	2,058万円

「ときめきプロジェクト」

~生涯にわたって、市民みんなが輝き、笑顔があふれるまちへ~

豊浜小学校改築事業	1,440万円
観音寺中央幼稚園建設事業	9億2,037万円
市民会館活用促進事業	950万円
観音寺東公民館建設事業	5,405万円
公共施設等総合管理計画個別計画策定事業	1,015万円